

問1 「夕焼けが見えると、明日の天気は晴れになる」というように、昔からの言い伝えによって天気を予想することを何といいますか。

1. 天気予報 2. 天気のことわざ 3. 気象観測 4. 天気図

問2 「山に傘のような雲（かさ雲）がかかると雨が降る」という、山にかかる雲のようすから天気を予想する昔からの教えを何と言いますか。

1. 山にかかる雲の言い伝え 2. 天気図のきまり 3. 気象衛星の観測 4. アメダスの記録

問3 空全体を10としたとき、天気が「晴れ」になるのは、雲の量がどの範囲のときですか。

1. 0のときだけ 2. 9から10のとき 3. 5から10のとき 4. 0から8のとき

問4 冬に日本付近でふく風が、日本海から水蒸気を受け取って山にぶつかり、上へと動いて雲をつくることで、日本海側にたくさんの雪をふらせる天気のことを何といいますか。

1. 夏の日本海側の天気 2. 冬の太平洋側の天気 3. 冬の日本海側の天気 4. 夏の太平洋側の天気

問5 日本付近の雲は、ふだんの方角からどの方角へと動いていますか。

1. 東から西 2. 西から東 3. 南から北 4. 北から南

問6 冬の日本海側の天気において、日本付近でふく風が山にぶつかった後、雲をつくるためにどのように動きますか。

1. 上へと動く 2. 下へと動く 3. 左右に分かれて動く 4. その場で止まる

問7 台風の予報円が表していることについて、正しく説明しているものはどれですか。

1. 台風が完全に消えてなくなる範囲を表している。 2. 台風の雨が一番多く降る範囲を表している。 3. 台風の風が一番強くなる範囲を表している。 4. 台風の中心が入ると考えられる範囲を表している。

問8 人工衛星の雲画像とは、どのような場所から、何を撮影したのですか。

1. 地上から空を撮影し、星の様子を表したもの 2. 飛行機から地面を撮影し、道路の様子を表したもの 3. 宇宙から地球を撮影し、雲の様子を表したもの 4. 海の中から陸を撮影し、波の様子を表したもの

問9 南の方で発生した台風が、はじめは西の方へ動き、やがて北や東の方へと進んでいく、台風が通る道すじのことを何といいますか。

1. 台風の強さ 2. 台風の日 3. 台風の寿命 4. 台風の進路

問10 空全体を10としたとき、雲の量が9から10のときの天気は何ですか。

1. くもり 2. はれ 3. 雨 4. 雪

問11 「山に三度雪がふると、ふもとでも雪がふる」ということわざがありますが、なぜふもとよりも山の上のほうで先に雪が降るのですか。

1. 山の上のほうの風が弱いから 2. 山の上のほうの気温が低いから 3. 山の上のほうが太陽に近いから 4. 山の上のほうの空気が乾燥しているから

問12 台風が完全に通りすぎたあとの天気は、一般的にどのようなことが多いですか。

1. 急に気温が下がり、冷たい雪が降り始める 2. 風や雨がさらに強くなり、大雨が降り続く 3. 風や雨がおさまり、すっきりと晴れわたる 4. 強い風はそのまま、大雨だけがやむ

問13 天気のことわざで、夕焼けが見えるとき、次の日の天気はどうなると言われていますか。

1. 晴れになる 2. 雨になる 3. 雪になる 4. 嵐になる

答え合わせ・解説 No.5

問1	答え 2 天気のことわざ	昔からの言い伝えによって天気を予想する方法を「天気のことわざ」といいます。
問2	答え 1 山にかかる雲の言い伝え	山に傘 ^{かさ} のような雲がかかると雨が降 ^{ふる} るといような、山にかかる雲のようすから天気を予想する昔からの教えを「山にかかる雲の言い伝え」と言います。
問3	答え 4 0から8のとき	空全体を10としたとき、雲の量が0から8のときが「晴れ」になります。9や10のときは「くもり」になります。
問4	答え 3 冬の日本海側の天気	冬に日本付近でふく風は、日本海から水蒸気 ^{すいじょうき} を受け取り、山にぶつかって上へと動くことで雲をつくり、日本海側にたくさんの雪をふらせませす。
問5	答え 2 西から東	日本付近にある雲は、およそ西から東へと動いています。
問6	答え 1 上へと動く	冬に日本付近でふく風は、山にぶつかって上へと動くことで雲をつくり、日本海側に雪をふらせませす。
問7	答え 4 台風の中心が入ると考えられる範囲 ^{はんい} を表している。	予報円は台風の中心が動いてくると考えられる範囲 ^{はんい} を表したもので、風や雨の強さを表すものではありません。
問8	答え 3 宇宙 ^{うちゅう} から地球 ^{さつえい} を撮影し、雲の様子を表したものの	人工衛星の雲画像は、宇宙 ^{うちゅう} にある人工衛星から地球 ^{さつえい} を撮影して、雲の様子を表したものです。
問9	答え 4 台風の進路	台風が通る道すじのことを「台風の進路」といいます。南で発生した台風は、西へ進んだあと、北や東へ進むことが多いです。
問10	答え 1 くもり	空全体を10としたとき、雲の量が9から10のときの天気を「くもり」といいます。
問11	答え 2 山の上のほうが気温が低いから	山頂 ^{さんちょう} 付近はふもとよりも気温が低いため、ふもとよりも早く雪 ^ふ が降ります。
問12	答え 3 風や雨がおさまり、すっきりと晴れわたる	台風が通りすぎると、それまでの激 ^{はげ} しい風や雨はおさまり、青空が広がってすっきりと晴れわたることが多くあります。
問13	答え 1 晴れになる	天気のことわざでは、夕焼けが見えると明日の天気は晴れになると言われています。